



K.UNO NEWS LETTER

Vol. 34

ケイウノは全国に店舗展開するジュエリーのオーダーメイドブランドです。
この広報通信では、毎月1回、ケイ・ウノのジュエリーやオーダーメイドに関する
さまざまなヒト・コト・モノの情報をお届けします。



新しい命の誕生を祝い、親から子どもへ 愛情と成長を願う気持ちをカタチにする 「ベビーリング」の文化を広めたい

子どもの健やかな成長を願って作る「ベビーリング」。日本最大のオーダーメイドブランドのケイウノでは、ベビーリングが近年人気を呼んでいます。特に、お子さまへの想いをデザイン画から起こすフルオーダーが好評です。デザイン力、職人技術の高さがあってこそ実現できる、メッセージ性の高い、大切な子どもへ贈るジュエリーです。

今回はベビージュエリーの魅力と人気の秘密を、子育てをしながら働く新宿西口オーダーメイドサロン デザイナーの瀧澤美波子、銀座本店 アドバイザーの山田記子、製造部原型課CAD係 耕田さとみからお伝えします。



子どもへの想いとジュエリーの大切さを語る
ベビージュエリーの販売、製作に携わるケイウノスタッフ

左から銀座本店アドバイザー 山田記子、新宿西口オーダーメイド
サロンデザイナー 瀧澤美波子、製造部原型課CAD係 耕田さとみ

「かわいい」、「他にはない」、SNSを発端に ママ&パパの支持を受ける



ベビージュエリーの中で人気はベビーリング

山田：お子様が生まれた嬉しい気持ちをカタチに残すためのジュエリーで、赤ちゃんの指のサイズでお作りいただくベビーリングが大変人気です。生まれてまもなくは外出できないので、100日、ハーフバースデー（半年）、1歳のバースデーにお子様と一緒に店頭へ来られることが多いですね。生まれてきてくれたことへの感謝の気持ちや健やかな成長を願い、その想いをジュエリーに込めてお子様へ贈ります。普段はお母様がペンダントトップとして身につけ、お子様が成人したり、独立されたりする機会に磨き直してプレゼントをしたいと希望される方がほとんどです。
瀧澤：リング以外のアイテムを作ることもできます。山田さんご自身は、ベビージュエリーをネックレスで作られていましたよね？

—ベビージュエリーとは？



子どもが大人になるまで親が使えるジュエリーに



子どもが好きなブランコをイメージしてオーダー

耕田：小学校1年の男の子と4歳の女の子がいます。オリジナルジュエリーの「プーポ（イタリア語で赤ちゃんという意味）」が欲しかったのですが、第1子は男の子だったので、名前にちなみ、向日葵をモチーフにベビーリングを作りました。デザイナーの瀧澤さんもお子様は男の子でしたね。

瀧澤：4歳になる息子がいます。将来使えるように、ペンダントトップになるようなシンプルなものを作りました。こちらはDIY（Do It Yourself）で作りました。ケイウノにはオリジナル、オーダーの他に、ご自身で作ることができDIYがあります。技術力の高い



クールな男の子用ペンダントトップ



DIYベビーリング。内側には誕生日時間・名前・体重・身長を刻印

ケイウノの職人がサポートし、自分の手で作り上げるので、想い出づくりにも最適です。

山田：今、小指にされているリングですか？

瀧澤：そうです。息子が2歳の時に作ったのですが、主人に似て指が大きかったので（笑）、私のピンクリングとして使っています。結婚指輪と同じデザインになっており、3人のお揃いのアイテムとなっています。

山田：家族の絆がジュエリーとしてカタチとなっているんですね。

瀧澤：子どもへの想い、家族の物語、それぞれのストーリーを形にするのがケイウノのベビージュエリーの特長です。

山田：私は入社15年目で、入社当時からベビーリングはありましたが、ここ2年くらいで急激にオーダーが増えたように感じています。

瀧澤：SNSでケイウノの魅力を知っていただいた方が多い印象です。画像が見られるので、デザインのかわいらしさやオリジナルティが支持されています。

名前の由来、親子の絆、成長への願い… 家族の背景にあるストーリーをカタチに

ベビージュエリーにまつわるエピソードを教えてください

瀧澤：お客様それぞれにお子様への想いがあり、エピソードはお客様の数だけ存在します。長い間子どもに恵まれず、やっと授かった喜びや、夫婦の絆を子どもへ伝えたいなど、ケイウノのスタッフとお客様の間に信頼関係があるからこそ、話していただける内容が多いと思います。

耕田：私はデザイナーからいただいたデザイン画をもとに、3Dのデータへ起こすのが仕事ですが、デザインとともにエピソードが送られてくるのが毎回楽しみです。そのエピソードを読んで泣いてしまうことも多々あります。

瀧澤：妻が里帰り出産から帰ってくるタイミングで、サブライズで渡したいという男性もいらっしゃいました。妻への感謝の気持ちと子どもへの愛情を伝えたいとおっしゃっていました。

耕田：とても素敵な旦那様ですね。

瀧澤：ケイウノでは、お子様の指のサイズに合わせて、15段階のサイズが選べます。お子様を連れてこられなくても、あらかじめ測っていたり、平均的なサイズで作ることが可能です。

山田：名前の由来をデザインされる方も多いですね？ 先日、お子様に「花」の文字が入っていることから



店舗によってはベビーカーをたたまずに利用が可能

宝石を支える石座の部分を「コスモス」に見立てたデザインに仕上げたベビージュエリーを作り、お母さまもお揃いで作られていました。

瀧澤：お子様連れのお客様は、こちらでもスピーデイに対応していますが、エピソードやストーリーを大切にしているため1時間半から2時間程度はじっくりとお話しを伺うことが多いです。

山田：お子様連れでもお話しをじっくり伺えるように、個室をご用意しています。上のお子様を連れてこられることもありますので、飽きないようにぬり絵を用意したり、他のスタッフが遊んであげることもあります。



個室予約で周囲を気にせず、ジュエリー選びや相談ができる

瀧澤：授乳中のママさんがほとんどなので、ノンカフェインのドリンクもご用意しています。

山田：ケイウノの社員はママの割合が多いので、意見を出し合っ、お子様連れのお客様がお話ししやすい環境を整えています。

ママが働きやすいケイウノだからこそ 子どもへの想いをカタチにすることができる



笑顔で働く環境を語る3人

—ママが長く続けられるケイウノの働き方の特長とは？

瀧澤：ベビージュエリーをご提案する上で、母親である経験が大変活かされていると思います。デザインだけでなく使い勝手においても、アドバイザーをさせていただくこともあります。

山田：鎖が細いと子どもにちぎられちゃうとか(笑)。お客様はママとしてデビューしたばかりなので先輩ママの意見を聞きたいようです。

瀧澤：ケイウノのベビージュエリーが選ばれているのは、ママたちがイキイキと働いているというバックグラウンドがあるからこそ。デザイン性や職人



技術が高いだけでなく、お客様との会話やおもてなしの環境など細かい部分に、母親としての経験や知識が活かれています。

耕田：私は入社14年目、山田さんは15年目、瀧澤さんは18年目ですね。ママになっても長く働きつづけられるのは、ケイウノの「オーダーメイド勤務体制」のおかげだと感謝しています。

瀧澤：オーダーメイドのジュエリーを作っている会社だからこそ勤務形態も「オーダーメイド」にしようという社長の提案から始まりました。いわゆる時短勤務とは違い、働き方を自分で決められます。

山田：この制度がなければ、子育てをしながら働き続けるのは難しかったと思います。

愛されて育った子どもは強くなれる 「ベビーリング文化」はこれからの育児の定番に

—ベビージュエリーの未来は？

山田：婚約、結婚の記念にブライダルリングがあるように、子どもの誕生の記念にベビーリングをつくるという文化を広めたいと考えています。

瀧澤：来店が難しい場合は、ネットでデザインの無料提案を行っています。手段は何であれ、想いをカタチにすることに、意味があると思っています。

山田：そうですね。育児が大変でくじけそうになったとき、首にかけたベビーリングをみると初心に戻り、気持ちも凛とします。子どもが生まれた時、理想として描いていた母親像にぐっと戻してくれるような、そんな瞬間をもっと皆様と共有したいと思います。

耕田：私の子どもは、元気のいいとき「ママ、あれ見せて」とベビーリングを見にくるんです。そして、名前の由来などを話していると、どんなに元気になっていくのがわかります。自分が愛されていることを感じ取ってくれているようです。

山田：大きくなった時、自分がどれだけ愛されて育ったか、ベビーリングの存在によって実感できると信じています。

瀧澤：自己肯定感を育てるのに、大きな力になりますよね。

山田：ベビーリングのデザインを

描く上で、気を付けていることはありますか？

瀧澤：ご提案時は、分かりやすいように拡大して描きますが、実寸になったときのバランスを考えてデザインしていきます。

耕田：CADでも、実際に作ったときどうなののかを見極めながら行う作業なのでとても慎重に行います。

山田：大人の指輪に比べて、10分の1、もしくはそれ以下のサイズだったりしますので、細かな部分まで配慮が必要です。その分、お客様に喜

んでいたけると、私たちも嬉しくなります。

耕田：そうですね。

山田：私が育児でくじけそうになった時、ベビーリングに助けられましたように、子ども達が大人になって受け継いだ時、愛されていたことを思い返して強く生きてほしいと願います。

瀧澤：ベビーリングは一生のお守り、親子の明るい未来を照らすジュエリーです。この素晴らしさを広く知っていただけたらと思います。



親の想いをカタチに残せるベビージュエリーは、これからの子育ての定番に

2月の誕生石「アメシスト」

パワーストーンとして広く知られるアメシスト。愛の守護石として高貴な輝きを放ちます。写真は当社デザイナーが第1子を出産した記念に制作したジュエリー。中央が子どもの誕生石アメシスト、その上の緑のエメラルドは自身の誕生石、さらに上のガーネットは当時お腹にいた第2子の誕生石。外側の円は赤ちゃんの手首サイズ、内側の円は指のサイズを測って作ったもの。家族の絆を感じる世界に1つのオーダーメイドジュエリーです。

